



ぎおんばら

目指す児童像

- 健康で明るい子(たくましく)
- 進んで学ぶ子(かしこく)
- 心の豊かな子(なかよく)

令和3年1月8日発行 発行者：秋山 貴子



明けまして おめでとうございます

令和3年が祇園小学校と保護者の皆さまにとって、
佳い年になりますようお祈り申し上げます。

今年の干支は「丑(うし)」です。物の本によりますと、『牛は、大変な農作業をしっかり手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「耐える」、「これから発展する前触れ・芽が出る」というような年になると言われています。結果を求める時期ではなく、結果につながる道をコツコツと積み上げていく時期とされているようです。丑の年は、黙々と目の前の事をこなすことが将来につながる、また「紐」という漢字に「丑」の字が使われおり、「結ぶ」や「つかむ」などの意味を込めたとも考えられている。』という説もあります。

今年も、新型コロナウイルス感染症拡大防止により三密を避け、マスクを常備着用、新しい生活様式での生活が続きますが、祇園小は、誠実に心を結びながら子どもたちの成長を支援し見守って参ります。どうぞよろしくお祈りいたします。



※新型コロナ感染が拡大する中で、昨年末に栃木県は『医療提供体制の深刻な機能不全を招くリスクが高い』として、県の警戒度を4段階で最高の「特定警戒」に引き上げられました。

しかし、現時点での休校・分散登校はありません。

- ①子どもたちが下校後、お友だちと遊ぶとき(不要不急の外出自粛要請中は控える)や習い事の通う際にも必ずマスクを着用するよう保護者の皆さまからご指導ください。
- ②児童及びご家族や関係者でPCR検査を受けた場合は、学校へも連絡してください。

お願い

冬休み前の集会

冬休みを前に、集会を行いました。コロナ禍において、集会はいつも校庭で実施していましたが、今回は会議室と各教室を zoom で繋いで集会を行いました。校長と児童指導主任から話をしました。子供たちはそれぞれの教室で、きちんとした態度で集会に参加していました。



その後、「理科教育展覧会」「河川愛護ポスターコンクール」「朝食簡単料理レシピに関する募集」「栃木県ジュニア知事さん作品募集」「校内持久走記録会」「下野教育書道展中央展」で素晴らしい活躍をした児童の表彰を行いました。



お知らせ

令和2年度の卒業式は、令和3年3月19日に実施する予定です。保護者は2名までの参列。下級生は5年生のみ参列。1～4年生は特別日課となり1時間程度で下校します。ご理解・ご協力ください。詳細は後日通知いたします。(R3.1.8現在)

祇園小学校の学力・学習状況について



遅くなりましたが、7月15日に実施した県版学力調査「とちぎっ子学習状況調査」（4・5年生対象）の結果をお知らせします。令和2年度は、「全国学力・学習状況調査」（6年生対象）は各校任意による実施でしたので、今までのような結果は示されておりません。

【記号の見方】目標値と平均正答率の比較

◎:大きく上回っている(5ポイント以上) ○:上回っている(1ポイント以上5ポイント未満)

—:同じ(±1ポイント未満)

▽:下回っている(1ポイント以上5ポイント未満) ▼:大きく下回っている(5ポイント以上)

4年生「とちぎっ子学習状況調査」の結果

	国語	算数	理科
教科総合	◎	◎	◎
基礎	◎	◎	◎
活用	◎	◎	◎

どの教科も、目標値を大きく上回っています。全ての領域・観点が悪れており10ポイント以上、上回っていました。特に、国語の「書くこと」は、目標値より22ポイントも上回っていました。理科の「物質・エネルギー」「生命・地球」もそれぞれ11ポイント上回っていました。

【領域別】

国語		算数		理科	
話すこと・聞くこと	◎	数と計算	◎	物質・エネルギー	◎
書くこと	◎	量と測定	◎	生命・地球	◎
読むこと	◎	図形	◎		
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	◎	数量関係	◎		

児童質問紙からは、「学校の宿題は自分のためになっている」「学習して身につけたことは、将来の仕事や生活の中で役に立つと思う」「授業は集中して受けている」が100%。この結果が今後「家で、自分で計画を立てて勉強している」「学習に対して、自分から進んで取り組んでいる」などにつながっていくとよいでしょう。「自分は家族の大切な一員だと思う」「家の人は、あなたがほめてもらいたいことをほめてくれる」「自分にはよいところがあると思う」などポイントの低めなことを保護者の皆さまと共有し、自己有用感を高めていくよう支援していこうと思います。

5年生「とちぎっ子学習状況調査」の結果

	国語	算数	理科
教科総合	◎	◎	◎
基礎	◎	◎	◎
活用	◎	◎	◎

どの教科も、目標値を上回っています。特に、国語の「読むこと」「書くこと」や、昨年の課題であった理科の観察・実験の技能については、目標値を8ポイント以上上回りました。しかし、記述式の回答が目標値を9ポイント下回る結果となっており表現力に課題が見られます。

【領域別】

国語		算数		理科	
話すこと・聞くこと	○	数と計算	○	物質・エネルギー	◎
書くこと	◎	量と測定	◎	生命・地球	◎
読むこと	◎	図形	◎		
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	○	数量関係	◎		

児童質問紙からは、「家で、学校の宿題をしている」が99%。「1日30分以上読書をする児童が58%、1か月に5冊以上本を読む児童が61%います。国語の「読むこと」を伸ばすポイントはこの辺にあるかもしれません。「自分は家族の大切な一員だと思う」「自分には良いところがあると思う」のポイントは若干低いことに課題があると思います。今後、保護者の皆さまと協力し子どもたちの自己有用感を育てていきたいです。

* 4～5年生はもちろん、他学年の児童の保護者の皆様もぜひ参考にいただければと思います。